

# 平成20年度全国学力・学習状況調査における大分県の状況

文部科学省は、平成20年4月22日(火)に小学校6年生、  
中学校3年生を対象に学力・学習状況調査を行いました！

## 1 調査の目的

- 国が、全国的な義務教育の機会均等と水準向上のため、児童生徒の学力・学習状況を把握・分析し、教育の結果を検証し、改善を図るためのものです。
- 各教育委員会、学校等が全国的な状況との関係において自らの教育の結果を把握し、改善を図るためのものです。
- 各学校が、各児童生徒の学力・学習状況を把握し、教育指導や学習の改善等に役立てるためのものです。

## 2 調査の概要

### (1) 調査の内容

- ① 教科に関する調査
  - 〔国語A、算数・数学A(主として「知識」に関する問題)〕
  - 〔国語B、算数・数学B(主として「活用」に関する問題)〕
- ② 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査
  - 〔児童生徒に対する調査〕
  - 〔学校に対する調査〕



### (2) 教科に関する調査結果

◆平均正答率(%) … [平均正答数を設問数で割った値]

区 分	小学校第6学年				中学校第3学年			
	国 語		算 数		国 語		数 学	
	A 知識	B 活用	A 知識	B 活用	A 知識	B 活用	A 知識	B 活用
全 国	65.4	50.5	72.2	51.6	73.6	60.8	63.1	49.2
大 分 県	62.5	48.0	72.0	50.0	73.4	60.0	62.5	47.0
差	△2.9	△2.5	△0.2	△1.6	△0.2	△0.8	△0.6	△2.2



○大分県は、すべての問題で全国の平均正答率を少し下回っています。特に2ポイント以上の差があったものは、「知識」に関しては小学校国語A、「活用」に関しては小学校国語Bと中学校数学Bでした。

### (3) 児童生徒質問紙による調査結果

- 解答時間が足りない！  
全ての問題において、「時間が余った」と回答した児童生徒は全国を下回り、逆に「時間がやや足りなかった」「全く足りなかった」と回答した児童生徒は全国を上回っていました。
- 総合的な学習の時間では新しい発見ができる！  
「総合的な学習の時間の勉強は好きですか」という問に対して肯定的に回答した児童は71.3% (全国値73.6%)で2.3ポイント全国を下回っていました。  
また、「総合的な学習の時間の授業では、新しいことを発見できると思いますか」という問に対して、肯定的な回答をした児童は65.4% (全国値71.2%)で、全国を5.8ポイント下回っていました。

### (4) 学校質問紙による調査結果

- 進む小・中学校の授業改善！  
小学校では、平成19年度全国学力・学習状況調査結果の学校改善への活用が進み、特に自校の結果を対象学年・教科だけでなく、学校全体で活用しているのが、85.1%で7.7ポイント、授業中の活用が69.3%で20.7ポイント全国を上回っていました。一方、中学校では、対象学年以外の活用が、76.6%で5.2ポイント、授業中の活用が47.5%で8.3ポイント全国を上回っていました。

※詳しくは、大分県教育委員会HPに掲載していますので、ご覧ください。